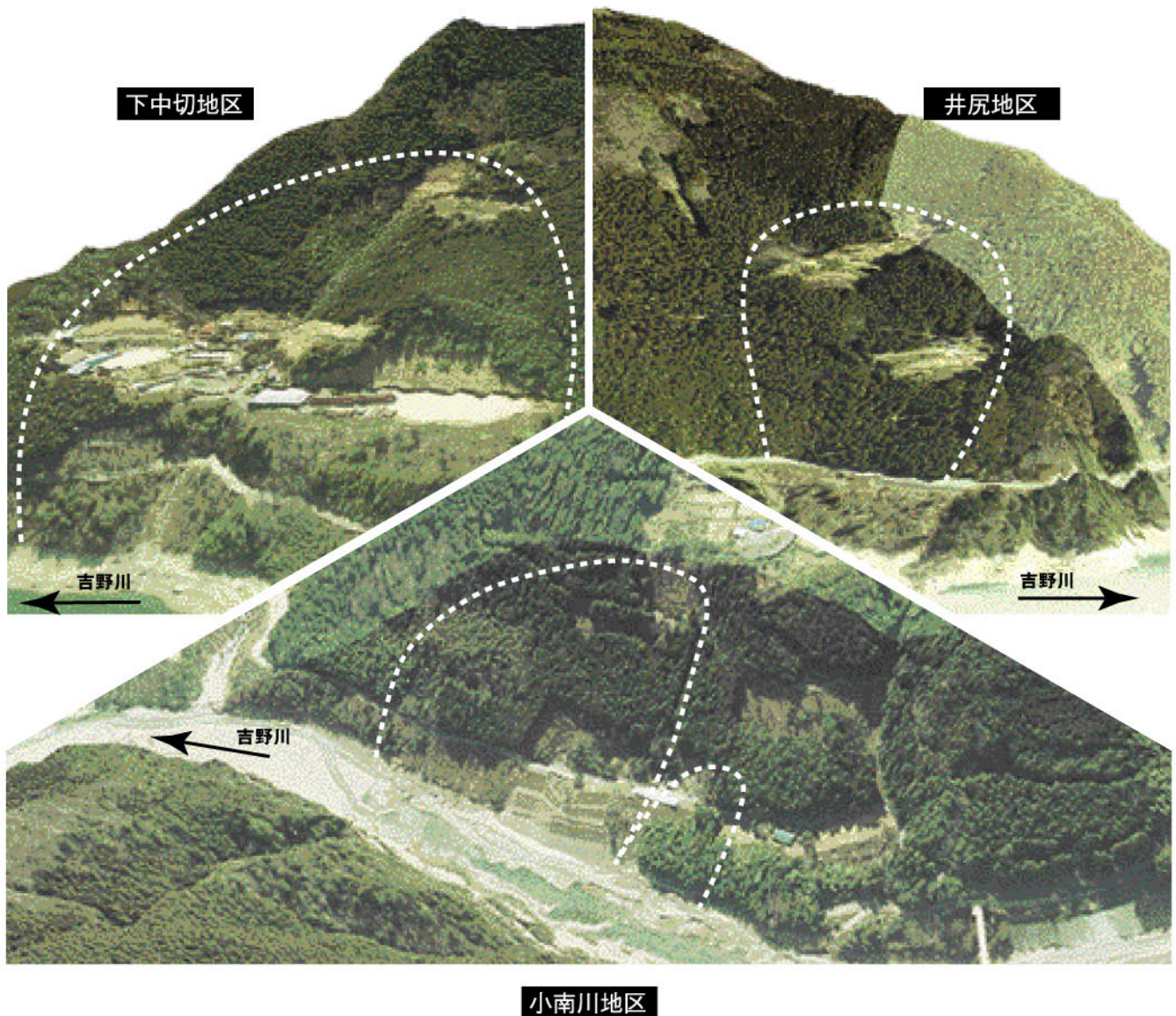


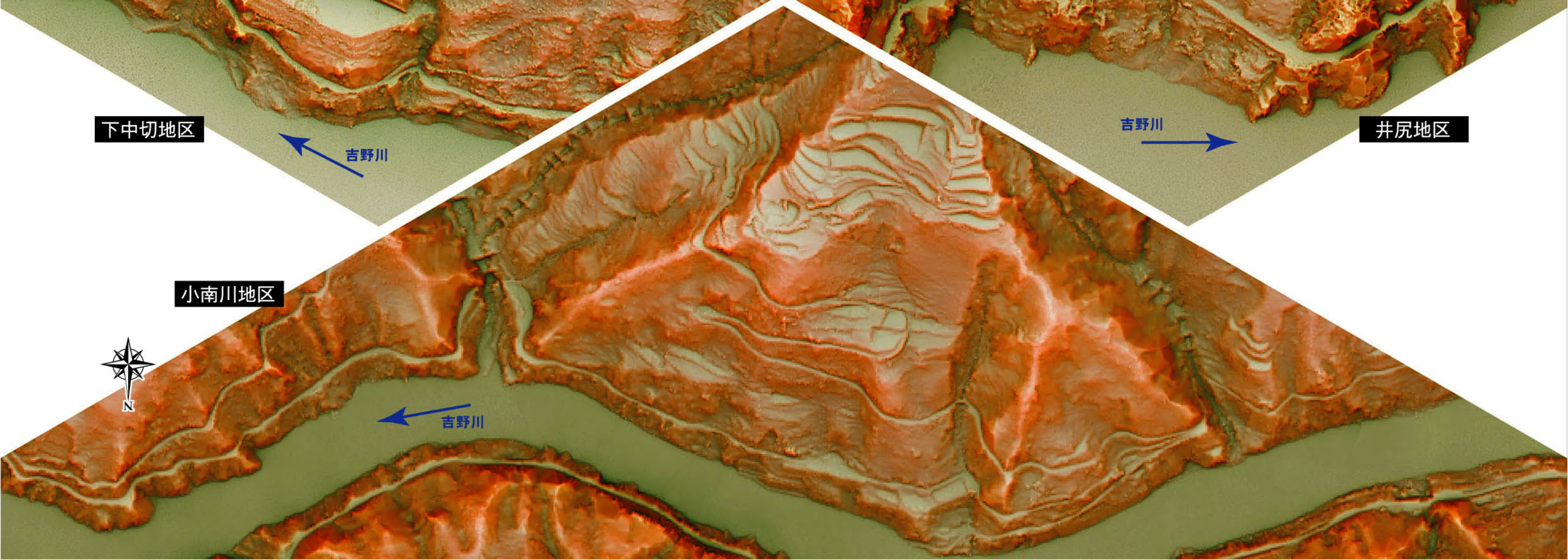
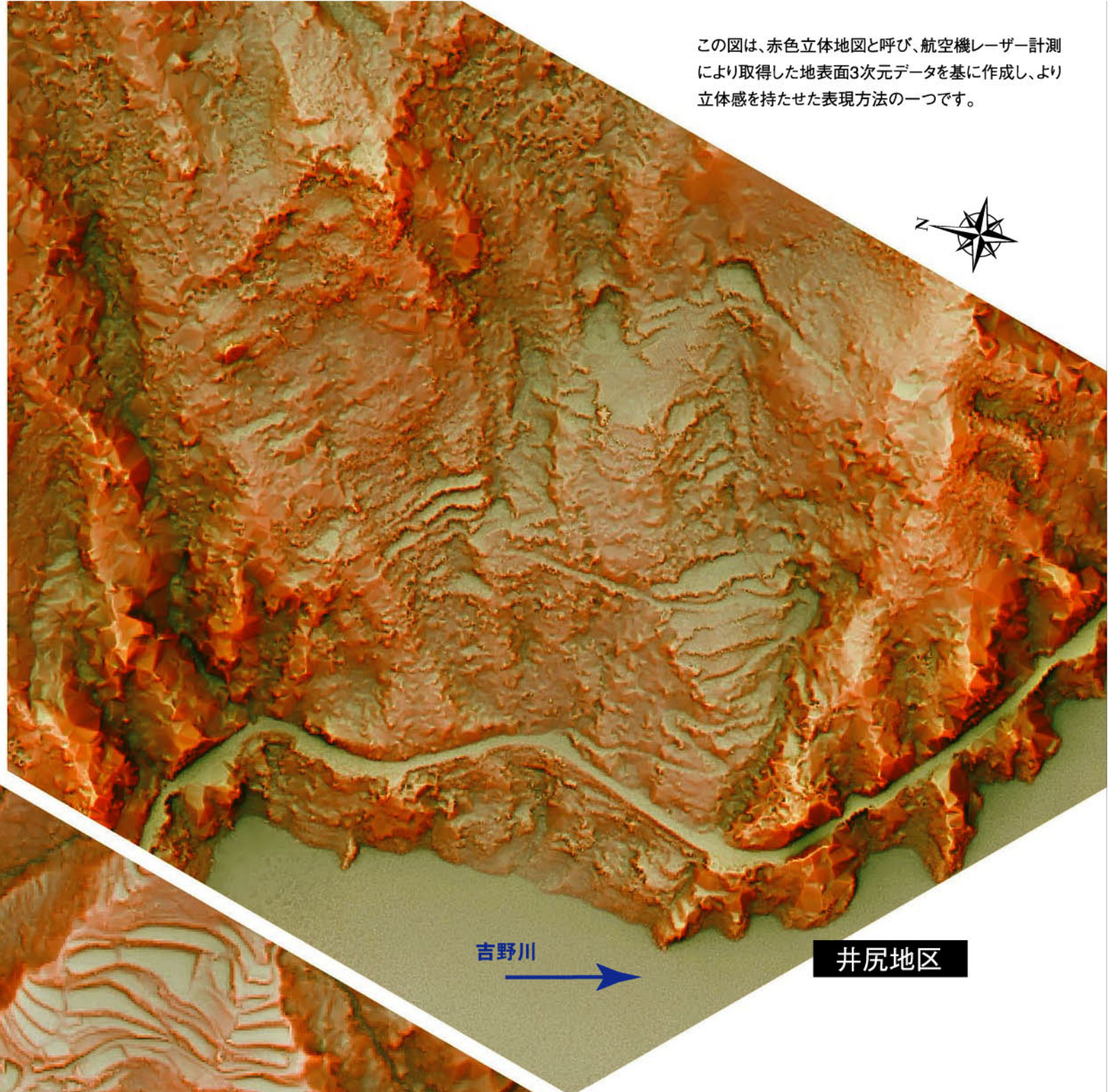
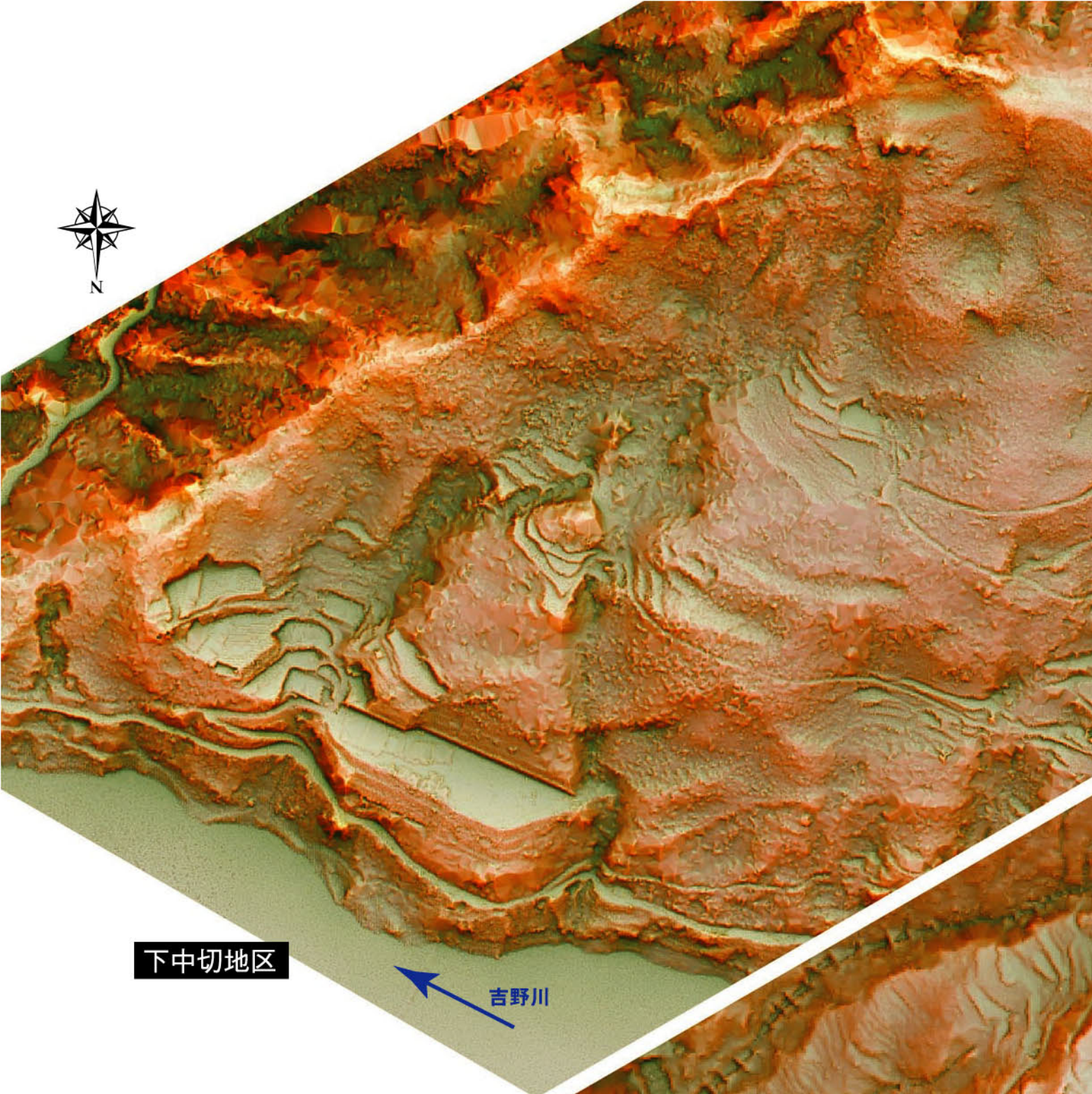
吉野川上流地区

平成18年度 直轄砂防災害関連緊急事業



国土交通省 四国地方整備局
四国山地砂防事務所

この図は、赤色立体地図と呼び、航空機レーザー計測により取得した地表面3次元データを基に作成し、より立体感を持たせた表現方法の一つです。



吉野川上流域の概要

吉野川上流域は四国のほぼ中央に位置し、1級河川吉野川の源流域にあたります。また、四国4県にとって地域発展の核となる「四国の水瓶」と呼ばれる早明浦ダムもこの地区に位置します。

吉野川上流域は脆弱な地質から構成され、降水量も多いことから土砂災害が多く、全国有数の地すべり地帯です。

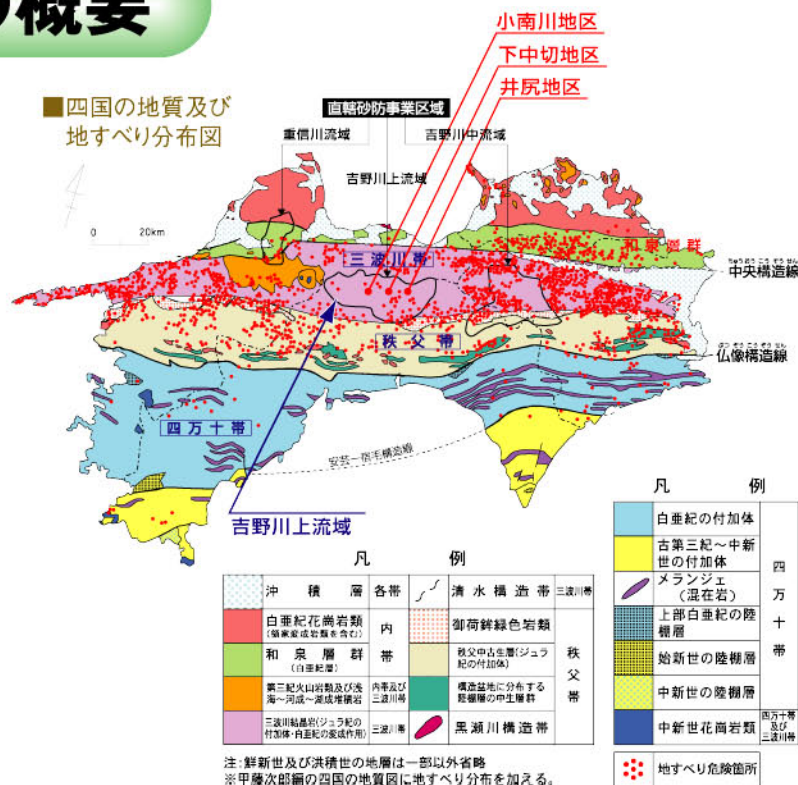
■地質

四国の地質は大きく5つの地質帯（和泉帯・三波川帯・御荷鉾緑色岩類・秩父帯・四万十帯）が分布します。吉野川上流地区は、北部に三波川帯・南部に御荷鉾緑色岩類が分布します。

■降雨

吉野川上流域の年間降水量は約3,000mm/年と、全国でも有数の多雨地帯となっています。

また、四国内の年平均降水量でみても、吉野川上流地区は突出した多雨地帯です。



災害発生から事業採択まで

■災害の経緯

平成18年7月23日の梅雨前線降雨により、吉野川上流域の下中切・井尻・小南川地区の変状が活発化し、早急な対策を必要としたため、直轄砂防災害関連緊急事業として申請し、平成18年8月に採択されました。

■対策工の基本的な考え方

直接の誘因である地下水を排除するために、集水井工・横ボーリング工を施工します。

■災害関連緊急事業計画

①事業費 544,864千円

②対策工法

下中切地区	井尻地区	小南川地区
集水井工 1基 L=40m	集水井工 2基 L=45m	横ボーリング工 7カ所 L=5,460m
集水ボーリング工 L=1,400m	集水ボーリング工 L=1,840m	
排水ボーリング工 L= 50m	排水ボーリング工 L= 100m	
横ボーリング工 3カ所 L=3,840m	横ボーリング工 1カ所 L= 280m	

■被災状況



【下中切地区】
大川橋橋台にクラック発生



【井尻地区】
土塊の押出しにより水路閉塞

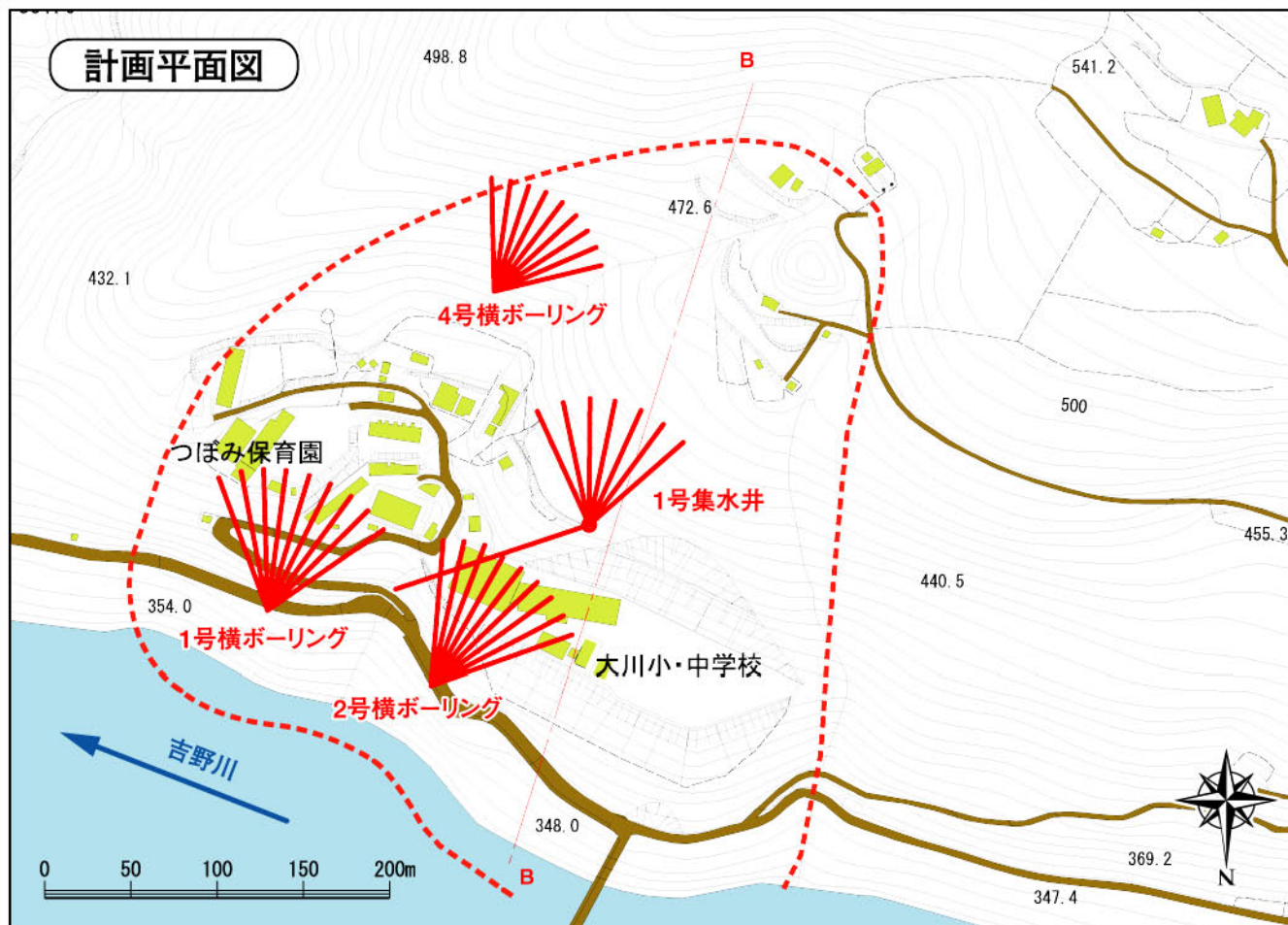


【小南川地区】
変状により県道崩壊

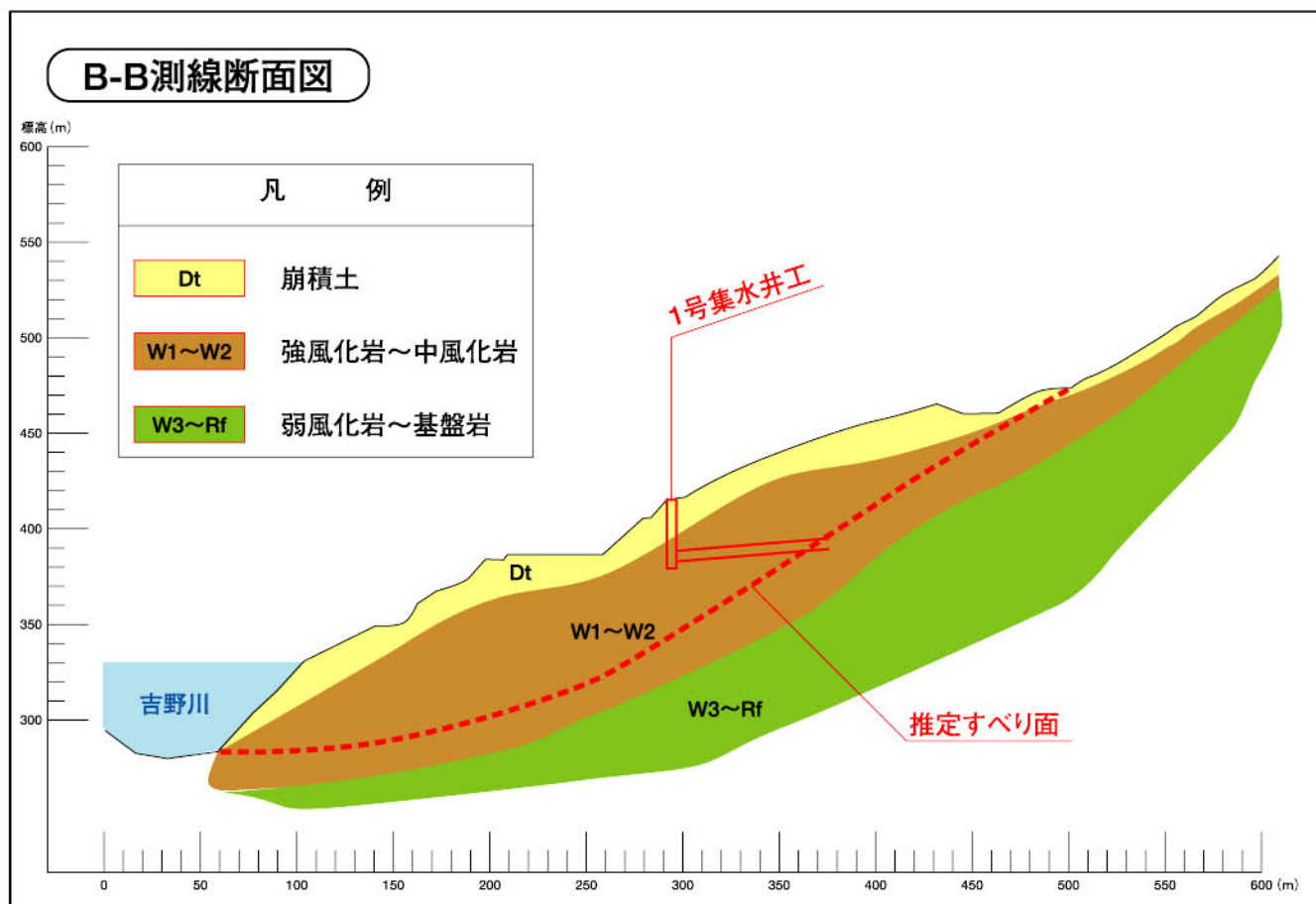
対策工計画図（下中切地区）

高知県土佐郡大川村

計画平面図



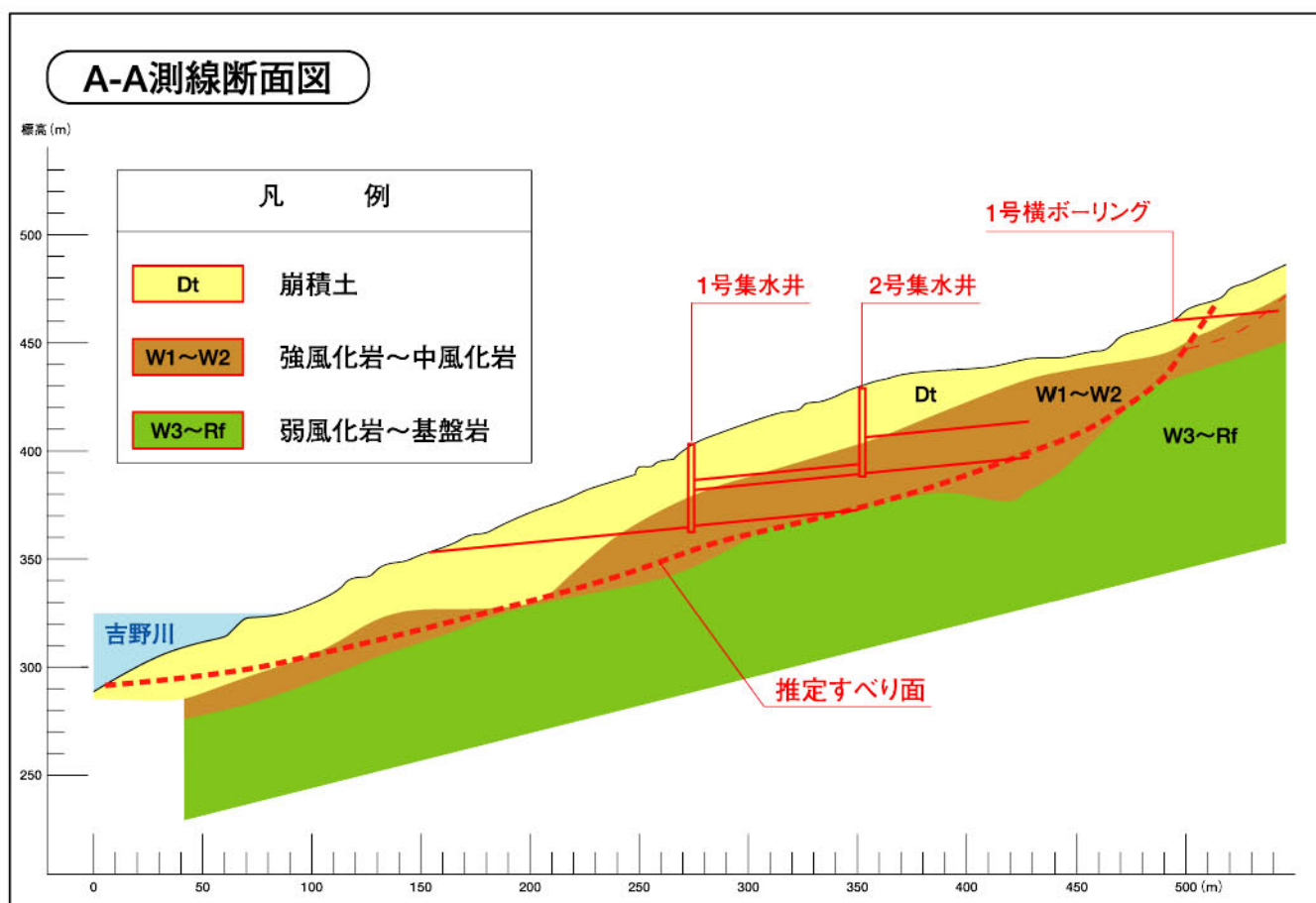
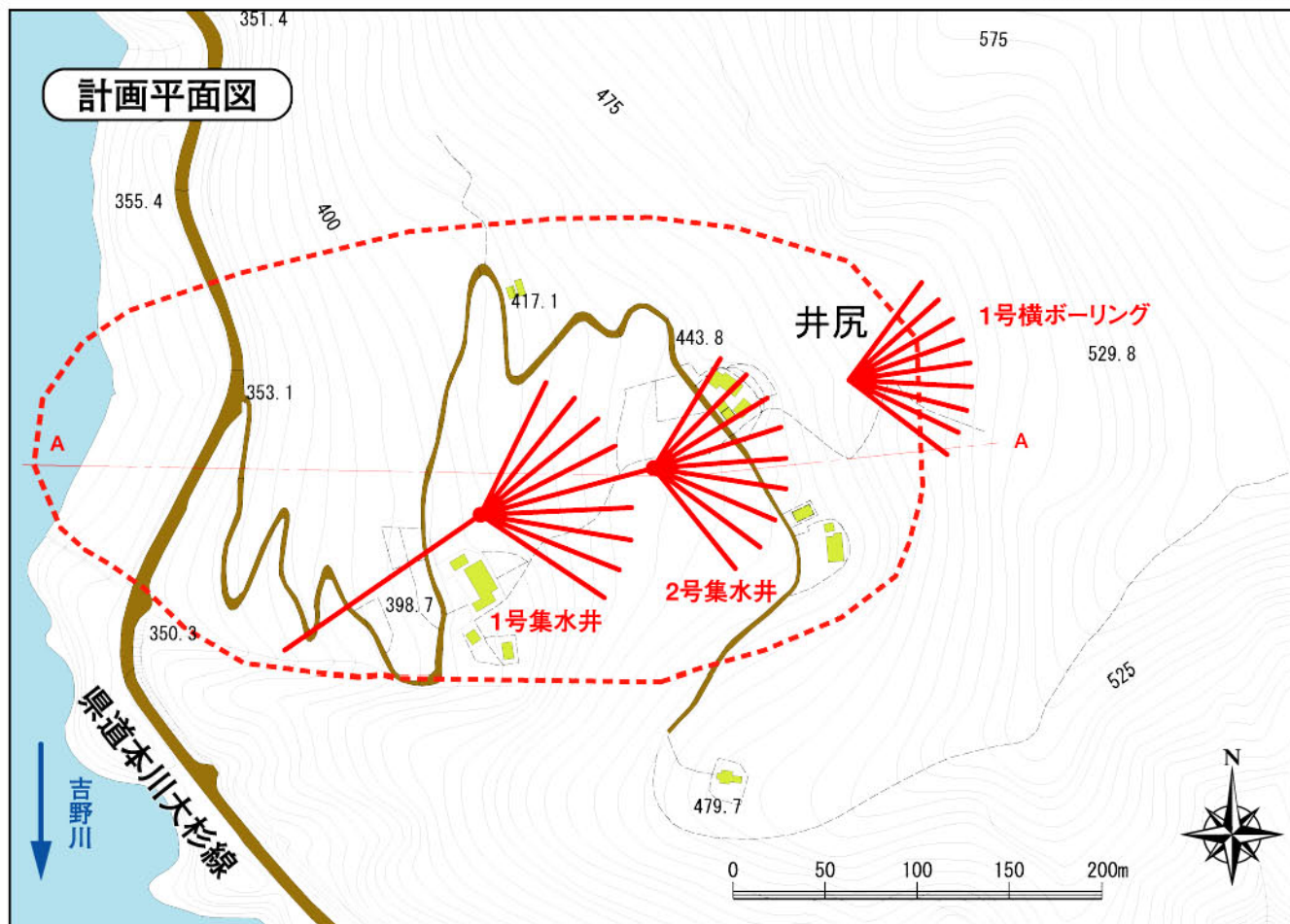
B-B測線断面図



※対策工計画は、現地の状況等により変更になる場合があります。

対策工計画図（井尻地区）

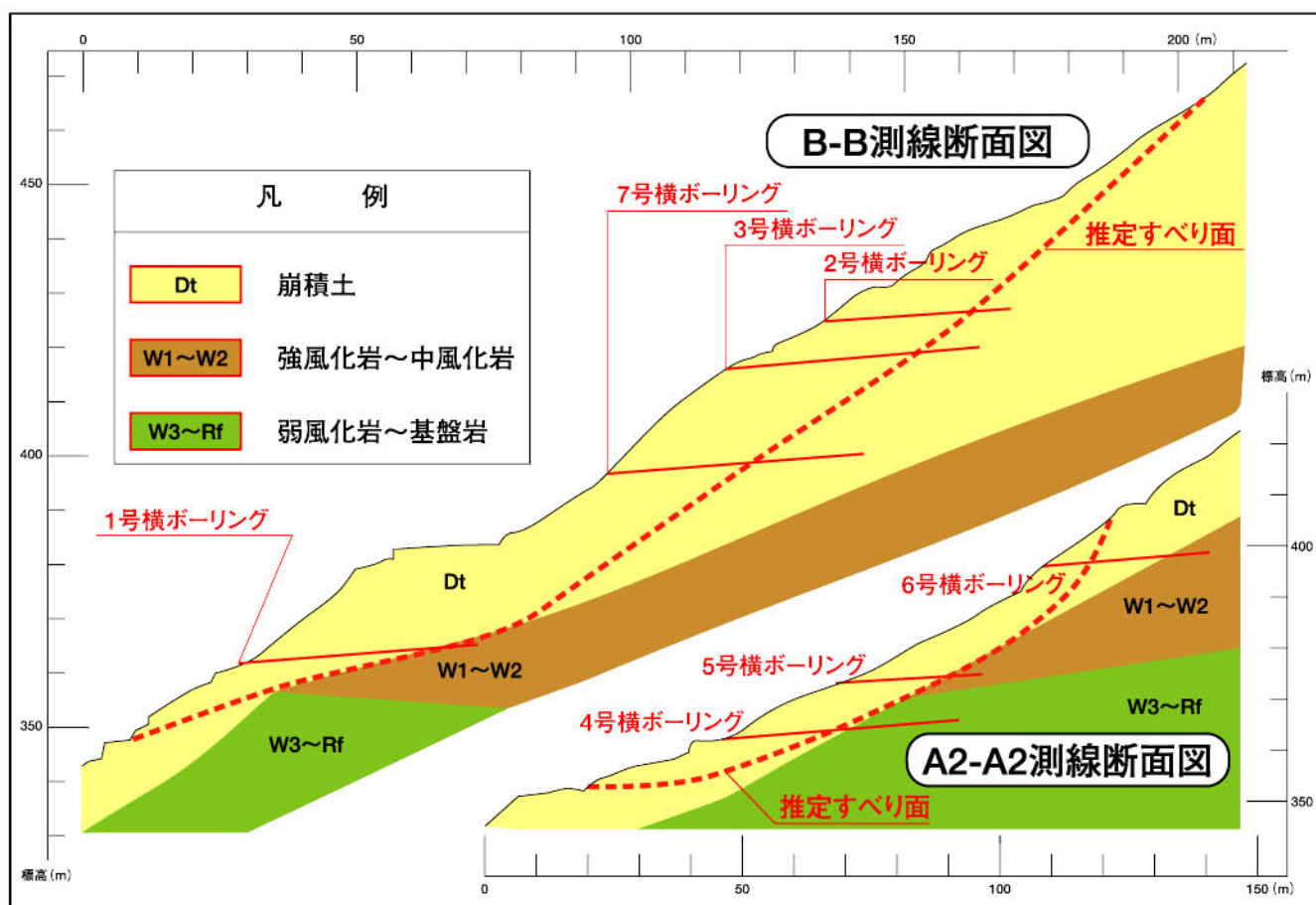
高知県土佐郡土佐町



※対策工計画は、現地の状況等により変更になる場合があります。

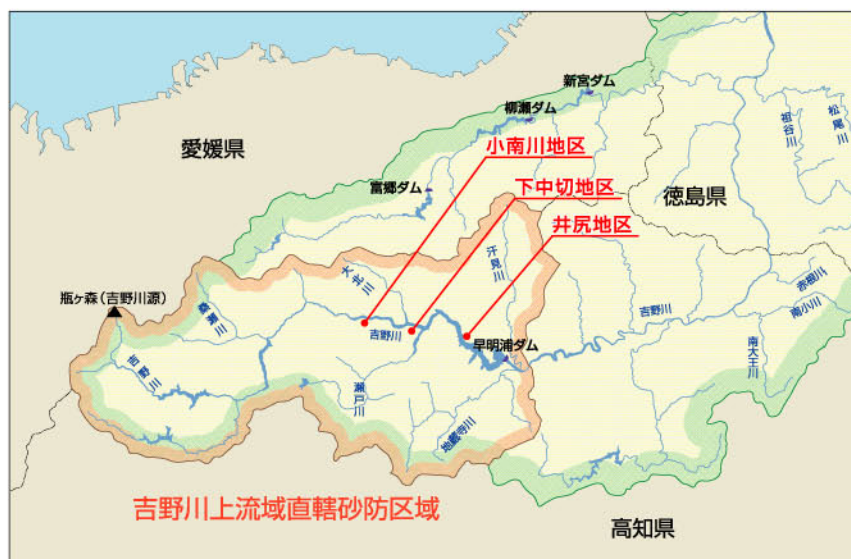
対策工計画図（小南川地区）

高知県土佐郡大川村



※対策工計画は、現地の状況等により変更になる場合があります。

●下中切・井尻・小南川地区 位置図



大きな安全—山系四国

●お問い合わせ先

**国土交通省 四国地方整備局
四国山地砂防事務所**

〒779-4806 徳島県三好市井川町西井川68-1
TEL.0883-72-5400 FAX.0883-72-5741

吉野川砂防出張所

〒781-3601 高知県長岡郡本山町本山465-6
TEL.0887-76-3901 FAX.0887-76-3477

URL <http://www.skr.mlit.go.jp/sabo/>